

2021年3月期 第1四半期決算説明

2020年8月18日

テクノホライゾン・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 野村拡伸

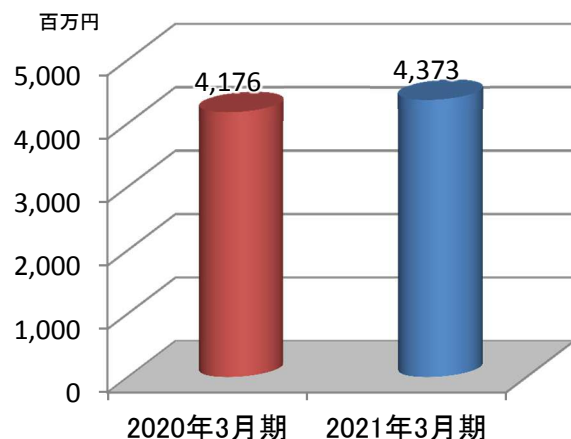
目次

- I. 2021年3月期 第1四半期決算概況
- II. 2021年3月期 通期業績予想
- III. 成長戦略
- IV. 第1四半期トピックス

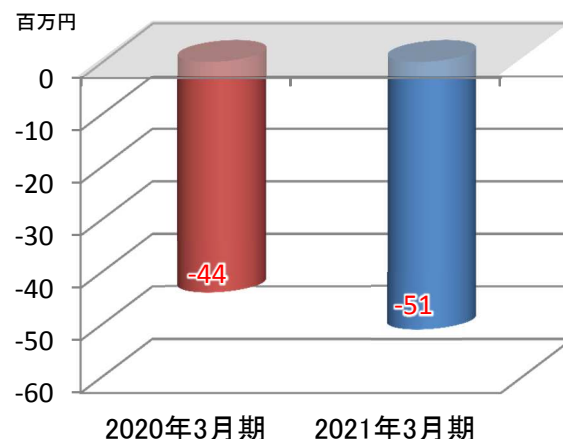
I. 2021年3月期 第1四半期決算概況

2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (1)

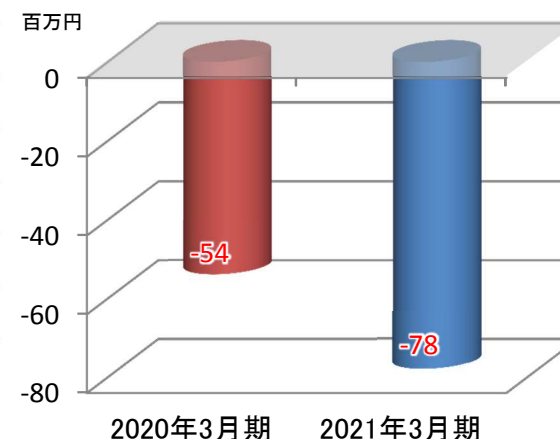
売上高



営業利益



経常利益



■ 2020年3月期
■ 2021年3月期

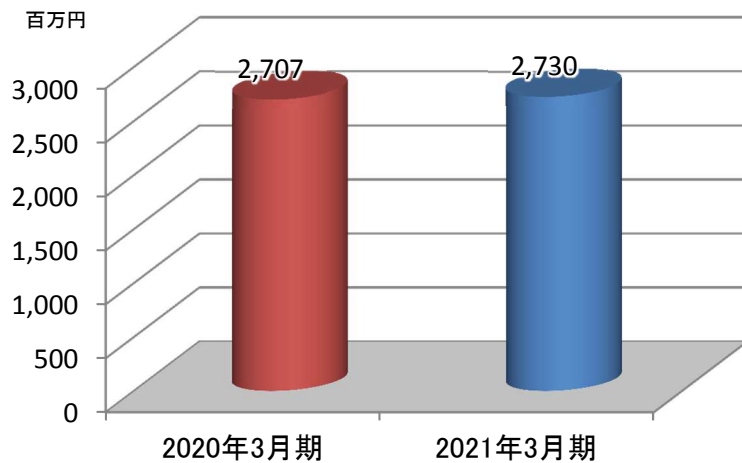
グループ連結(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	対前年同期
売上高	4,176	4,373	196百万円増(4.7%増)
営業利益	△44	△51	7百万円減
経常利益	△54	△78	24百万円減
親会社株主に帰属する四半期純利益	△99	△111	12百万円減

- ・ 新型コロナウイルスの影響で工場稼働率の低下や客先都合による出荷延期などの影響があるも、買収効果により売上は伸長。
- ・ 一方、営業利益は減少。
- ・ 持分法による投資損失の計上(17百万円)により経常利益は減少。

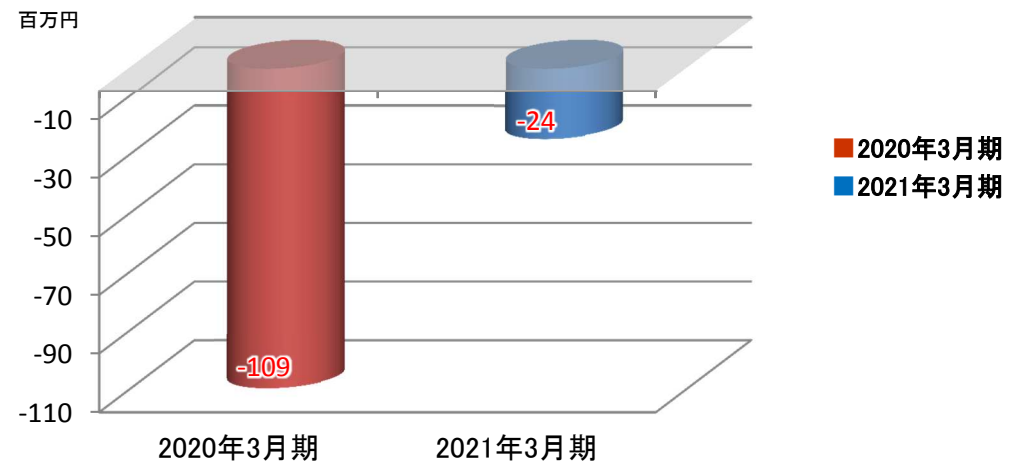
2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (2)

【事業セグメント別】 光学事業

売上高



営業利益



事業別売上高(単位:百万円)		2020年3月期	2021年3月期	対前年同期
光学事業	売上高	2,707	2,730	22百万円増(0.8%増)
	営業利益	△109	△24	84百万円増

注: 事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

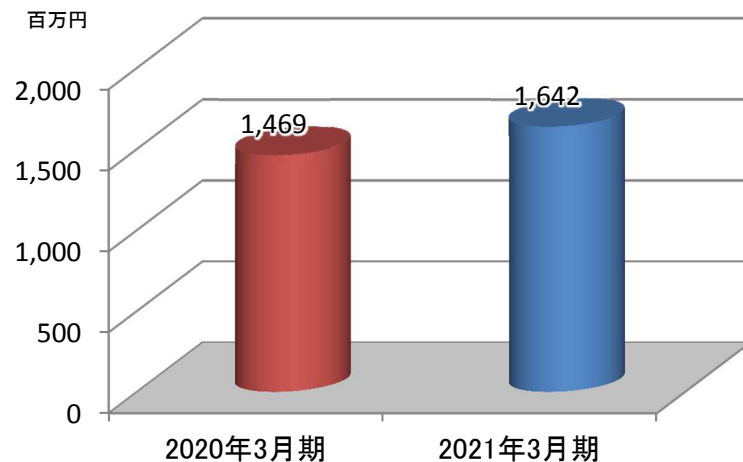
【光学事業】

- ・ 業務用車載機器(ドライブレコーダ・デジタルタコグラフ)は、引き続き堅調に推移。
- ・ 教育ICT(書画カメラ、電子黒板)関連は例年通り1Qでは貢献せず。
- ・ 新型コロナウイルスの影響により、遠隔授業などでの活用が増え、下期以降に貢献の見込み。
- ・ 製造原価の低減や販売費及び一般管理費を圧縮の効果により利益率改善したが黒字化までは至らず。

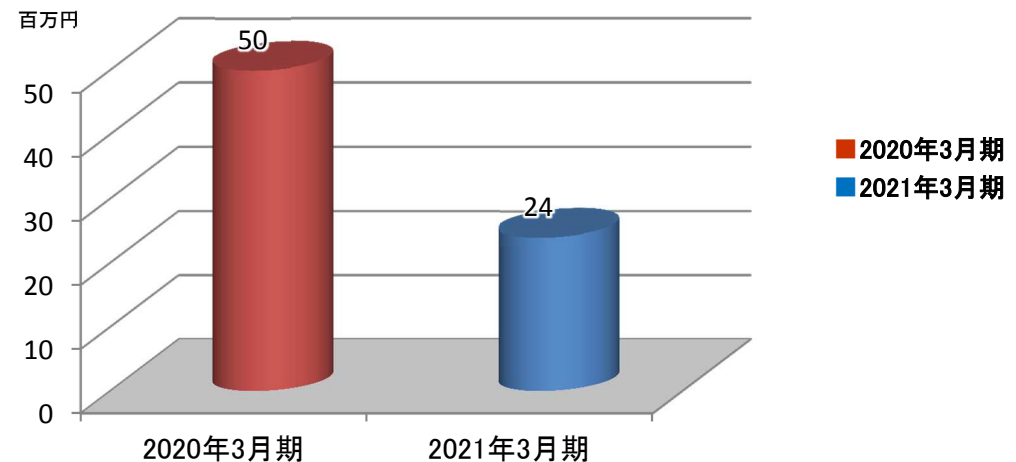
2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (3)

【事業セグメント別】 電子事業

売上高



営業利益



事業別売上高(単位:百万円)		2020年3月期	2021年3月期	対前年同期
電子事業	売上高	1,469	1,642	173百万円増(11.8%増)
	営業利益	50	24	25百万円減(51.3%減)

注: 事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

【電子事業】

- ・ 前期買収した企業が売上に貢献したが、新型コロナウイルスにより一時的な工場稼働率の低下や出荷先送りにより、収益率が低下。
- ・ 但し、依然工場自動化のニーズは高く、特に画像を使った自動検査システムやITを使った工場データの見える化ニーズに応じていく。

2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (4)

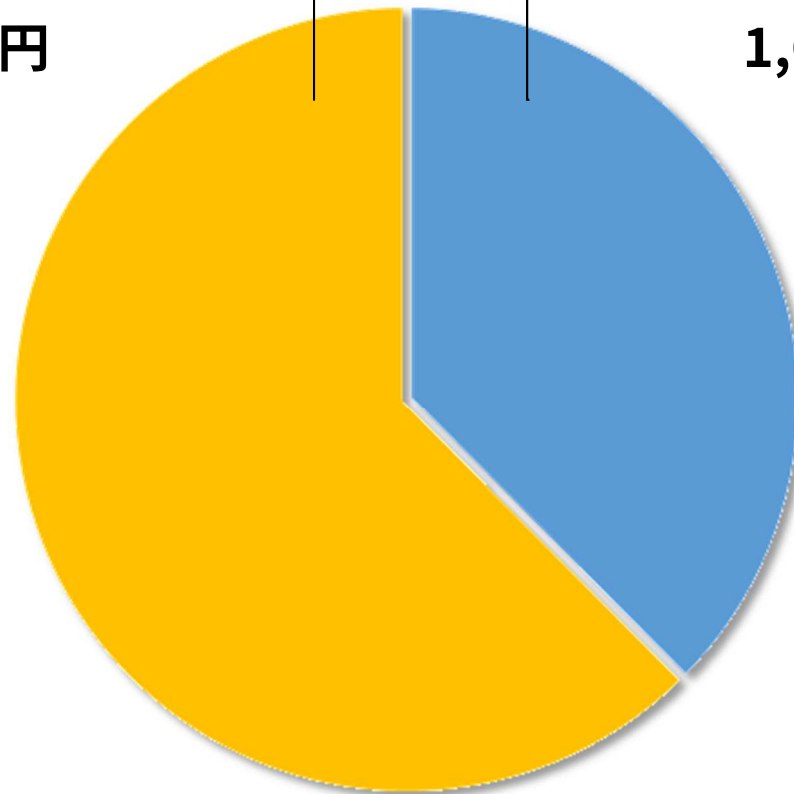
事業別売上高構成

2021年3月期

売上高 4,373百万円

光学事業
2,730百万円
62.43%

電子事業
1,642百万円
37.57%



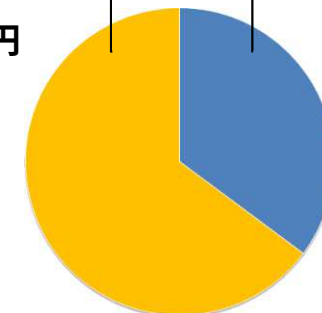
- 光学事業は、ほぼ前期並み
- 電子事業は、企業買収が寄与し増加

2020年3月期

売上高 4,176百万円

光学事業
2,707百万円
64.83%

電子事業
1,469百万円
35.17%



2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (5)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連 結会計期間 (2020年6月30日)	増減
資産の部			
流動資産	14,508	15,220	712
固定資産	6,609	6,567	△42
資産合計	21,117	21,788	670
負債の部			
流動負債	11,116	12,408	1,292
固定負債	2,540	2,286	△254
負債合計	13,656	14,694	1,038
純資産の部			
株主資本	7,067	6,748	△318
その他の包括利益累計額	393	344	△49
純資産合計	7,460	7,093	△367
負債純資産合計	21,117	21,788	670
自己資本比率	35.3%	32.6%	△2.7pt

(資産の部)

【流動資産】

- ・現金及び預金が225百万円／商品及び製品が170百万円／仕掛品が123百万円／原材料及び貯蔵品が484百万円増加
- ・受取手形及び売掛金が467百万円減少

【固定資産】

- ・有形固定資産が21百万円／無形固定資産が75百万円減少

(負債の部)

【流動負債】

- ・短期借入金が1,525百万円増加

【固定負債】

- ・長期借入金が215百万円減少

(純資産の部)

【純資産合計】

- ・利益剰余金が318百万円減少

- ・借入を増やし、出荷遅延のための運転資金(キャッシュ及び棚卸資産)が増加

2021年3月期 第1四半期決算 ハイライト (6)

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前期 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当期 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	増減
売上高	4,176	4,373	196
売上原価	2,982	3,183	201
売上総利益	1,194	1,189	△5
販売費及び一般管理費	1,238	1,240	1
営業損失(△)	△44	△51	△7
営業外収益	19	11	△8
営業外費用	30	38	8
経常損失(△)	△54	△78	△24
特別利益	2	68	65
特別損失	0	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△52	△10	41
法人税等	46	100	54
四半期純損失(△)	△99	△111	△12
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△99	△111	△12

【売上高】

- ・光学事業 2,730百万円(対前年22百万円増加)
- ・電子事業 1,642百万円(対前年173百万円増加)

【営業損失】

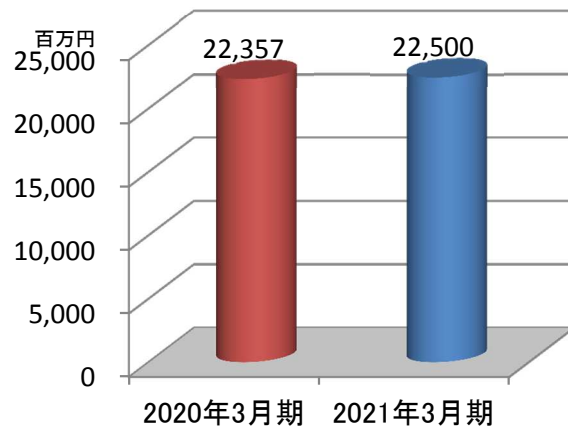
- ・光学事業 △24百万円(対前年84百万円増加)
- ・電子事業 24百万円(対前年25百万円減少)
- ・調整額 △50百万円

- ・M&Aなどにより従業員は21名増加。販売費及び一般管理費は前期並み
- ・金額の大きな特別損益は発生せず
- ・法人税等は、連結納税を適用せず。実効税率を合理的に見積り計上

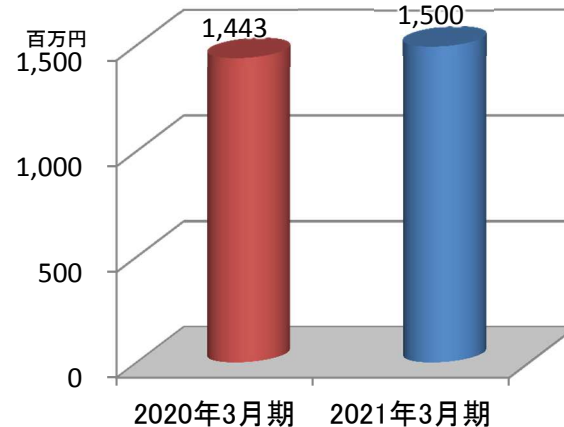
II. 2021年3月期 通期業績予想

2021年3月期 通期業績予想

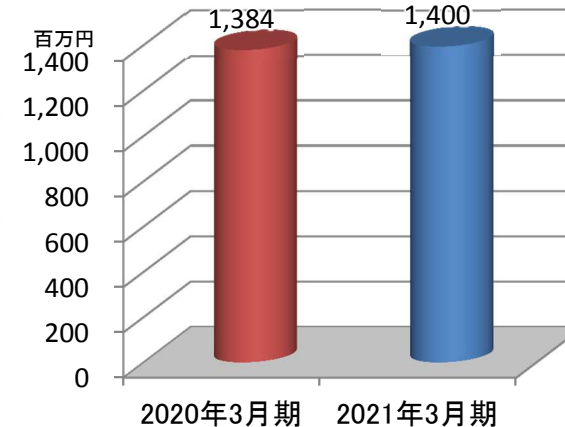
売上高



営業利益



経常利益



■ 2020年3月期
■ 2021年3月期

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比
売上高	22,357	22,500	0.6%
営業利益	1,443	1,500	3.9%
経常利益	1,384	1,400	1.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,319	1,300	△1.5%

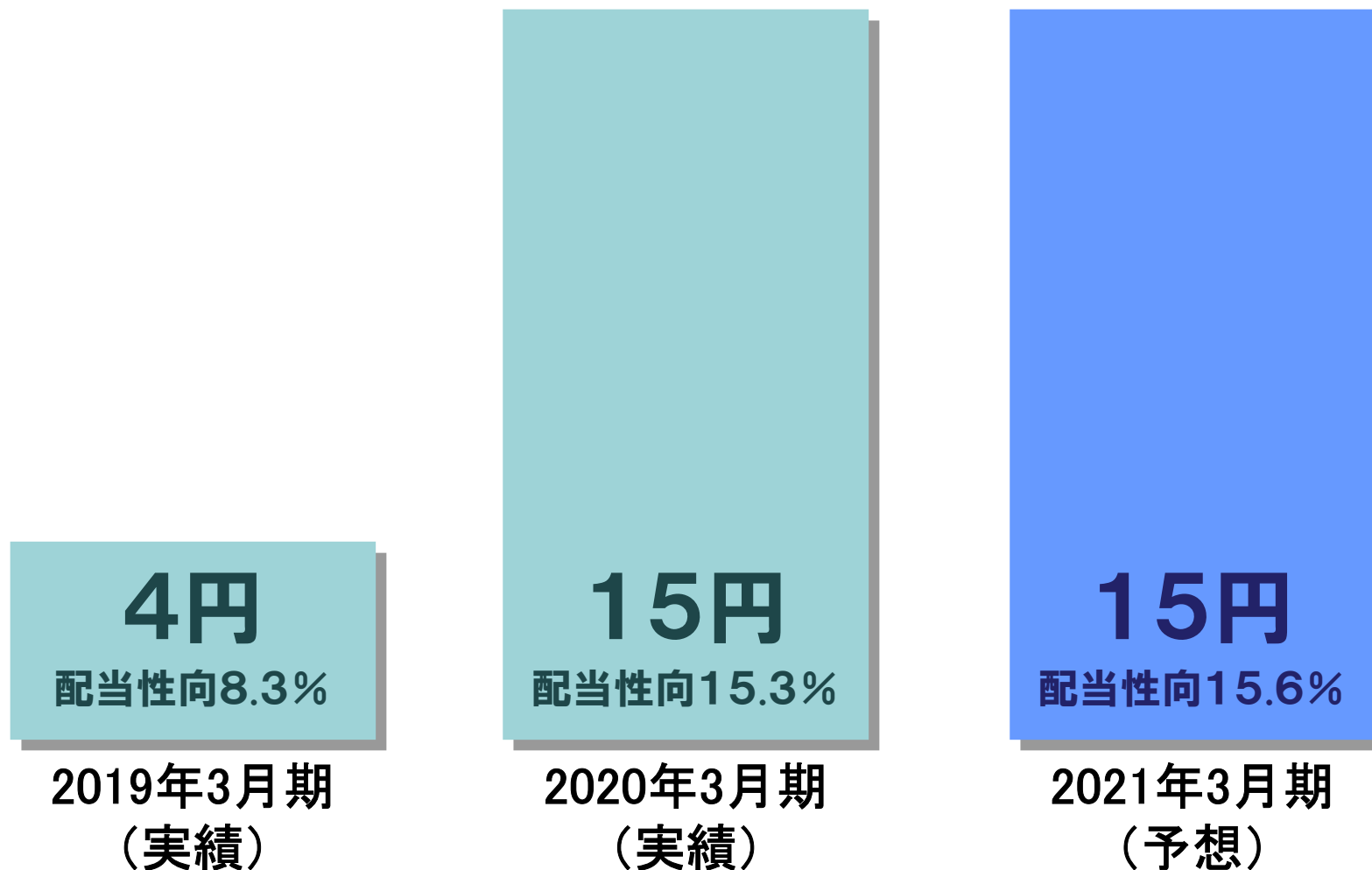
【今後の重点施策】

新型コロナウイルスの影響により設備予算の先送りはあるものの、IT化などのニーズは高まっており、通期ではほぼ前年並みに予想。

- ①教育 : 教育ICT化(GIGAスクール構想など)、企業のテレワーク化により書画カメラや遠隔システムなどの普及を後押し。
- ②F A : 画像検査システムや工場データ見える化により効率化システムニーズへの対応。
- ③医療 : 医療機器、介護事業者向け製品の拡販。
- ④安全・生活: ドライブレコーダ、セキュリティシステム、サーマルカメラなど社会の困りごとに対応。

2021年3月期 株主還元

年間配当予想 : 2021年3月期の配当は年間1株あたり15円



III. 成長戦略

成長戦略①

1. 新たな顧客価値の創造

- ・「ハードウェア」と「ソフトウェア」を融合した新製品・サービスの提供

2. マーケティング力の強化

- ・ 営業体制の強化
- ・ Withコロナ時代におけるSNSやメルマガの活用・推進

3. 生産性の向上

- ・ グループ全体最適を視野に入れた効率的生産体制の構築

4. グローバル化の推進

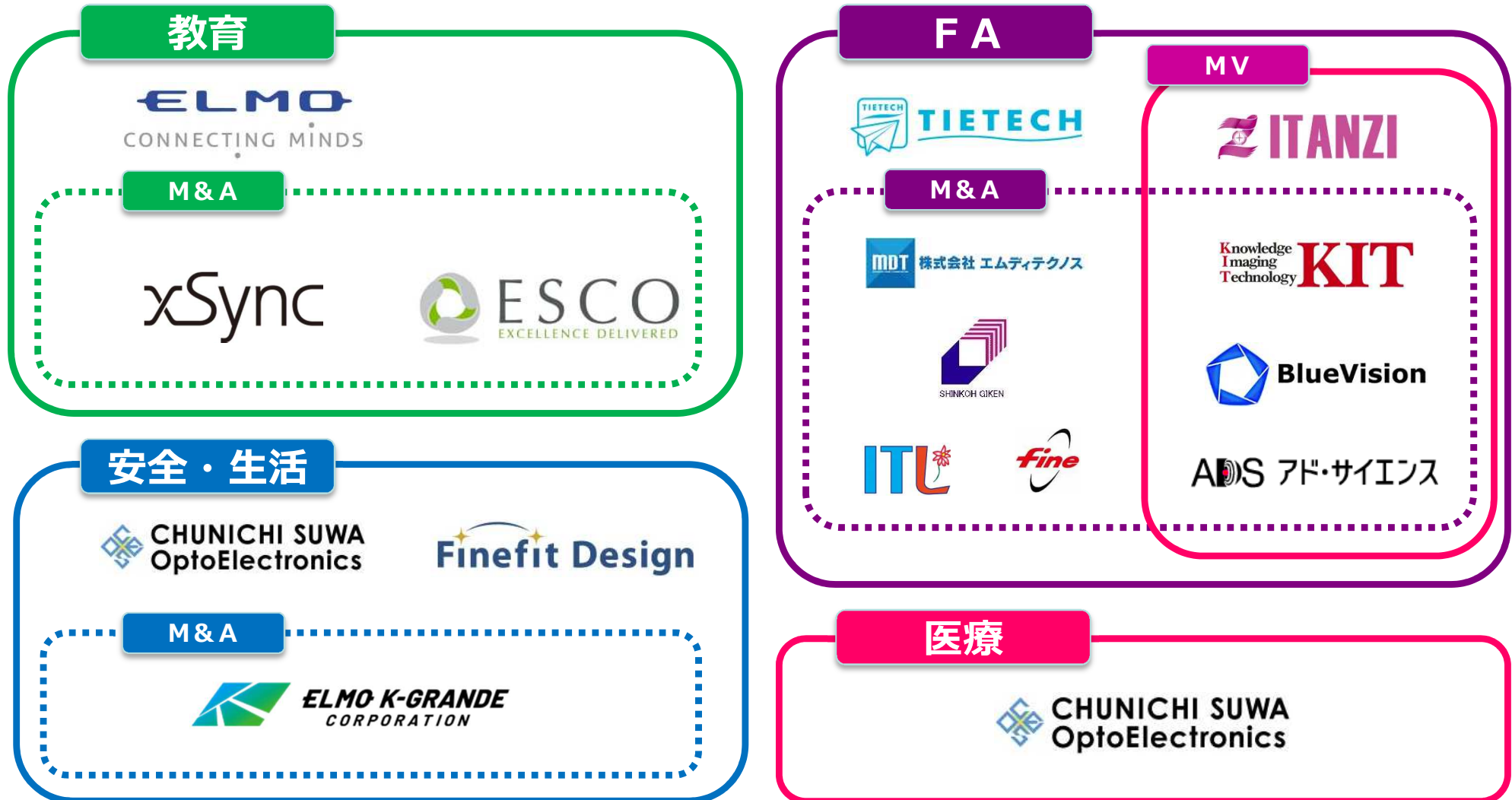
- ・ アジアの成長力を取り込み

5. CSR(企業の社会的責任)の推進

- ・ コンプライアンスの徹底、ステークホルダーへの積極的な情報開示

成長戦略②：買収による事業領域の拡大

積極的に事業買収(M&A)を行い、事業領域を強化



・買収先企業とのシナジー効果を出す。

IV. 第1四半期トピックス

トピックス : ①教育市場の取り組み

国内事業

G I G Aスクール構想に対する取り組み

GIGA スクール構想推進委員会に参画

一般社団法人ICT CONNECT 21が設立した、GIGAスクール構想推進委員会の利用促進部会「遠隔教育サブ部会」にサブ部会長として参画。



ICT CONNECT 21

書画カメラ(実物投影機) Zoomパッケージ発売

学びを止めないオンライン授業づくりを進めるパッケージツール「書画カメラ(実物投影機)+Zoomパッケージ」を発売。



ミラキャストレシーバー ELMO CAST 発売

学びを止めない授業づくりのために 教室内のどこからでもワイヤレス接続できる、ミラキャストレシーバー ELMO CAST (エルモキャスト)を発売。



xSync Board 2020年度モデル発売

GIGAスクール構想に向けた新モデルもラインナップした「xSync Board 2020年度モデル」を発売。



トピックス : ②教育市場の取り組み

海外事業

ESCO (シンガポール) 買収によるアジア事業強化



Esco Pte.Ltd. (シンガポール)を子会社化

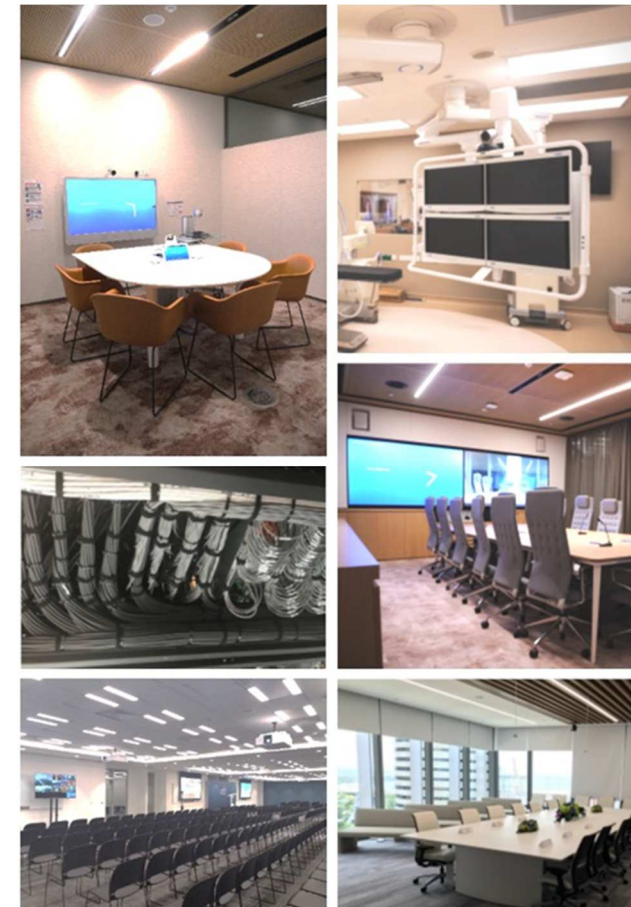
- ・ 広域に拠点を構えて、ニーズが高まる
「AV 機器・システムの販売や設置工事」を展開。

本社：シンガポール

子会社：マレーシア、中国、タイ、インド

支店：香港、韓国、フィリピン

事務所：ミャンマー、スリランカ、台湾、ベトナム



トピックス : ①FA市場の取り組み

国内事業 差別化製品の投入

BifFlow社との正規代理店契約

画像処理業界向け産業用フレームグラバーの海外大手メーカーであるBifFlow社との正規代理店契約を締結。



ルールベース型外観検査ソフトウェア「EyeVision」販売

外観検査の省人化を課題とする企業様向けに、ルールベース型外観検査ソフトウェア「EyeVision」を販売。



EVK 社製品 取り扱い開始

オーストリアのハイパースペクトルカメラメーカーであるEVK社製品の取り扱いを開始。



AI 外観検査ソフトウェア「PEKAT VISION」販売

外観検査の省人化を課題とする企業様向けに、異常検知で世界トップの実力を誇るAI型外観検査ソフトウェア PEKAT VISION を販売。



EURESYS 社製品 取り扱い開始

ベルギーのフレームグラバーメーカーであるEURESYS社製品の取り扱いを開始。



AI 外観検査ソフトウェア「Roxy AI」販売

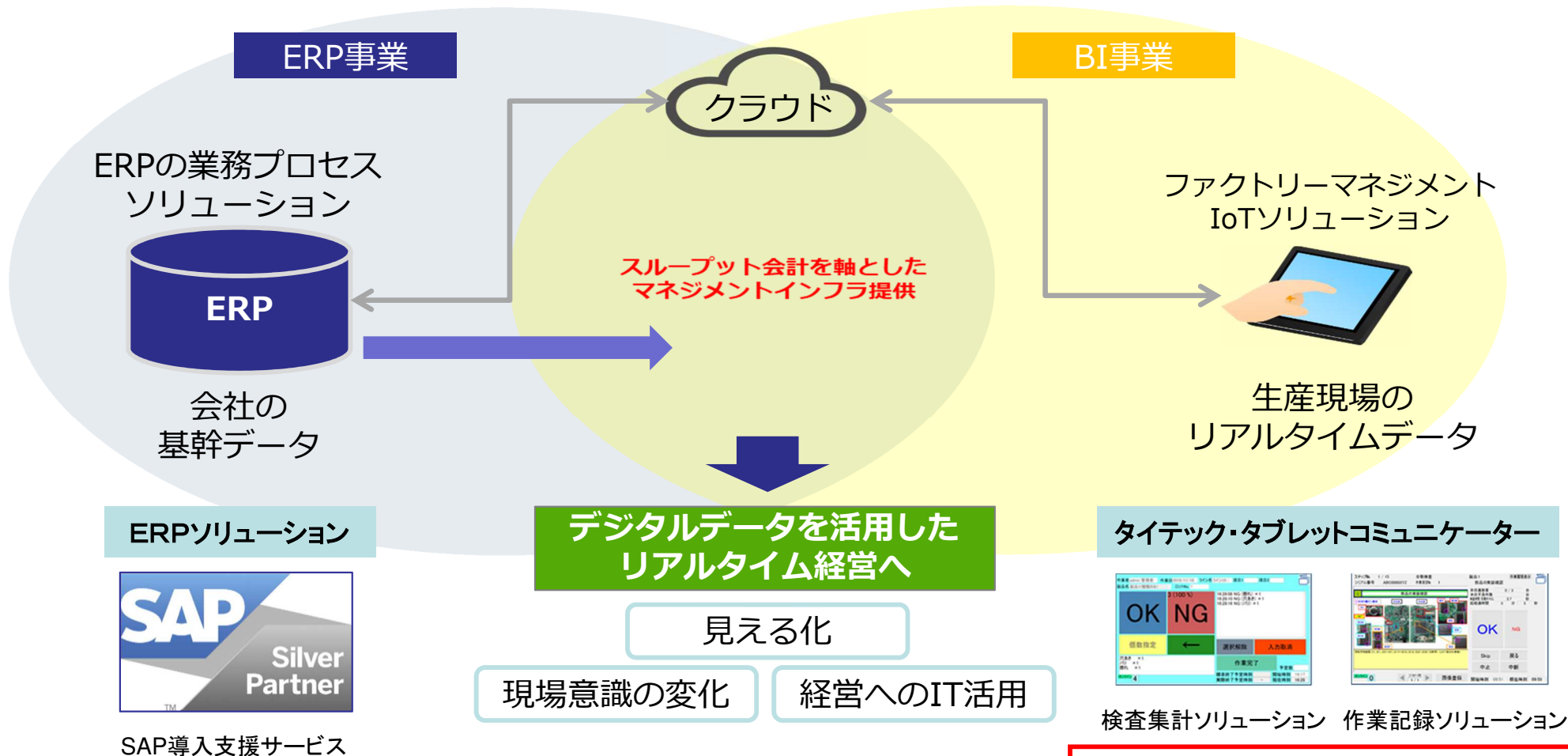
簡単にAIモデルを作成できるAI型外観検査ソフトウェア Roxy AI を販売。



トピックス : ②FA市場の取り組み

国内事業

ERP（統合基幹業務）とBI（ビジネスインテリジェンス）の連携



経済産業省・IT導入補助金のITツール認定を取得

トピックス : ①安全・生活市場の取り組み

国内事業

パナソニック Vieureka(ビューレカ) プラットフォーム対応カメラ VRK-C301 提供開始

パナソニック株式会社へ Vieureka プラットフォーム対応カメラ VRK-C301 の提供を開始。

高性能 CPU を搭載しディープラーニングなど高度な画像解析をカメラ内部で実行。店舗でのマーケティングや工場での従業員への行動管理等で利用。



新型コロナウイルス感染症の対策として 非接触サーマルカメラ4機種を発売

新型コロナウイルス感染症の対策として、非接触サーマルカメラ4機種を発売。

- ①同時検出人数 最大30人モデル
- ②同時検出人数 最大15人モデル
- ③AI顔認証付きモデル
- ④サーマルカメラ監視システム

テクノホライゾン・サーマルカメラ



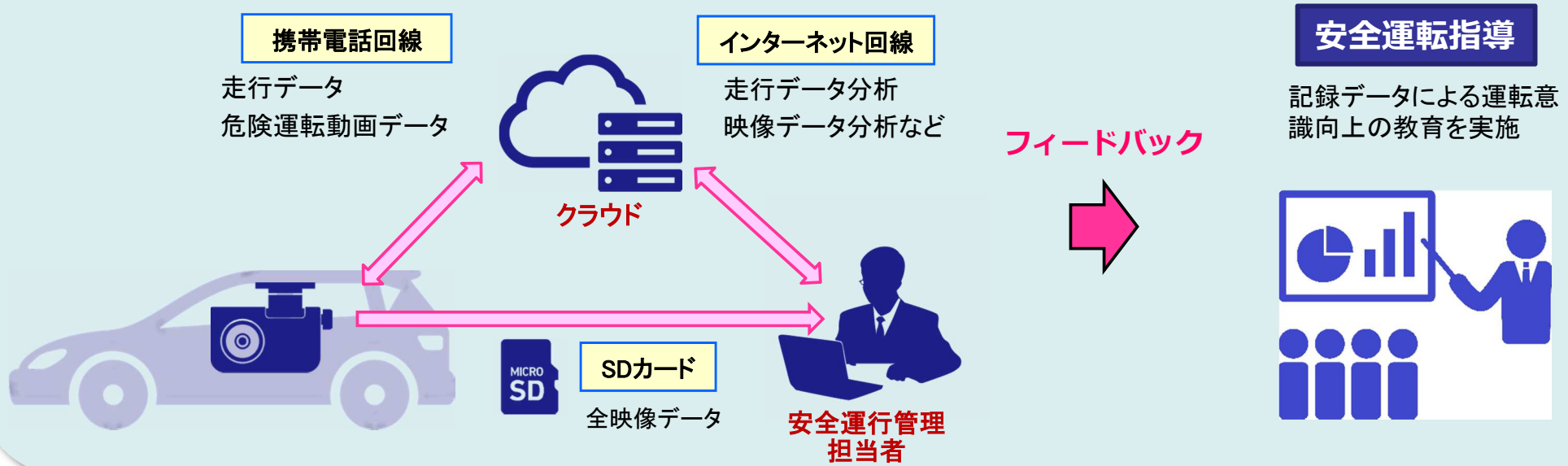
	サーマルカメラ	サーマルカメラ (普及版)	AI顔認証付きサーマルカメラ	サーマルカメラ監視システム
测温距離 (範囲)	2m~6m	2m~4m	0.3m~1.8m	1m~3m
最大同時検出人数	30人	15人	1人	2人
测温精度	±0.22℃	±0.3℃	±0.5℃	±0.5℃

トピックス : ②安全・生活市場の取り組み

国内事業

「通信型 ドライブレコーダー」による安全運転管理テレマティクスサービス企業への対応強化

安全運転管理テレマティクスサービス対応 通信型 ドライブレコーダーの強化



【車載器ラインアップ】



ICカード対応、Full HD
テレマティクス・ドライブレコーダ THD-501



360度 ドライブレコーダー



デジタル運行記録計



車載用マルチインターフェイス

IR担当窓口

- 部署: テクノホライゾン・ホールディングス株式会社
- 役職: 経営企画部長
- 氏名: 加藤 靖博
- 電話: 052-823-8551
- FAX: 052-823-8560
- E-mail: info@technohorizon.co.jp

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。